

モニターの

注目

今月は、小寺佳子さんが登場します。

小寺さんは、「健康な体」であるために、地域の医療体制を充実させることの重要さと、医師との信頼関係を築く必要性について提言されます。

地域医療について

一番大切なものは

私達人間にとって、一番大切なもの・・・みなさんの答えは何でしょうか？

私の答えは「健康な体」です。なぜなら、体のどこかに病気や怪我があると、仕事をしてお金を稼いだり、料理や洗濯等の家事もできません。もちろん、旅行に行くことや野球やサッカーなどのスポーツもできません。

そこで私は医療Ⅱ「地域医療」について書くことにしました。



薬をもらうだけで

先日、仕事の帰りに薬を処方してもらうためある病院に行った時のことでした。時間は夕方6時を回っているのに、患者さんは待合室にたくさんいてびっく

り！私かというと、薬をもらうだけで約1時間弱待ち。疲れがどつと出てしまいました。なぜ、この病院にこんなに患者さんが多いのかと考えました。

①市内では少ない夕方（特に6時以降）まで診察している病院である事。

これは働く人にとって、仕事を休まなくて良い。

②都市部にあるため交通の便がよく、近くにスーパーなどの店舗がある事。

利便性がよく、利用しやすい。

今の社会に対応した医療体制を

24時間営業のスーパーやコンビニができた、交通手段が発達して、私達の生活は昔に比べてとても便利になるとともに、生活や労働なども大きく変化しているので、今の社会に対応した医療改革も必要だと思っています。

例えば、土、日曜日や夜間の診療や薬の受け渡し、生活習慣病などの現代病の講習会の開催など。このようなことを行えば、人口減少及び高齢化が進む笠岡市にとって、他の市町村との差別化ができるのではないかと思います。

医療を取り巻く環境は急速に変化しており、大都市では医師過剰が叫ばれる一方で、山間部や離島といったへき地では、日常の医療を担う医師の確保もままならないといえます。また、医師の中でも小児科、産科医などの不足が問題となっており、このままではこの先満足に治療を受けられない人もでてくるといわれています。

医療の充実を！

地域医療に対する意欲と実績を持つ医師の受け入れや、地域保健医療の確保と質の向上等、住民福祉の増進を図り、

このページのご意見・ご感想をお待ちしています。また、「市政についての質問・提言」などがあれば併せてどうぞ。

お便り：〒七一四一八六〇一 笠岡市中央町一一

企画政策課モニター係

TEL 082110 FAX 082228

医師との信頼できる関係づくりを

最後に、医療の現場では、ただ医師の人数が必要とはかぎりません。本当に必要とされているのは「医師」として人間として信頼できる存在であり、自分にあつた「医師」を見つけることが私たちに必要だと思っています。

